

記入上の注意事項

- 生まれた日から数えて3か月以内に大使館または領事事務所に届け出てください。
- 修正が必要な場合には、二重線で消し、印鑑（または拇印）を押印してください。

出生届

●時間の記載方法

24時間表記	届の記入
0時	午前 0 時
11時	午前 11 時
12時	午後 0 時
23時	午後 11 時

- 父母が同じ子の出生の順に「長男、二男…」、「長女、二女…」と記入してください。
- 戸籍に「長男」や「長女」等と記載されている子がいる場合であっても、再婚などにより父母の一方が異なる夫婦から生まれた子は、その出生の順に「長男」や「長女」等と記入します。

- 出生証明書等に記載の住所と一致していることを確認してください。
- 出生証明書等に出生の場所となる病院等の住所が記載されていない場合は、生まれた場所の住所を証明する書面が別途必要です。

名は、常用漢字、人名用漢字、カタカタ、平仮名で記入してください。

本籍については、事前に確認してください。

国勢調査の年以外は、記入を省略いただいて構いません。

「長男」、「長女」ではなく、「子」と記入してください。

戸籍どおり省略することなく「番地（番）」まで記入してください

所定の「カンボジア住所の日本式表記」に倣って記入してください。

戸籍どおり省略することなく「番地（番）」まで記入してください

父母が婚姻関係にあり
共に日本人の場合

(1)	氏名	父の氏名 続柄		母の氏名 続柄	出生でない子 () 口女
(2)	生まれたとき	令和 年 月 日	口午前 時 分 口午後		
(3)	生まれたところ	生まれた場所（病院での出産の場合は病院）の住所を国名から番地まで記入してください。なお、病院名を記入する必要はありません。			
(4)	住所	所定の「カンボジア住所の日本式表記」に倣って記入してください。			
(5)	父母の氏名 生 年 月 日 (子が生まれたとき)	父	母	年 月 日 (満 歳)	
(6)	本籍及び国籍	戸籍どおり省略することなく「番地（番）」まで記入してください			
(7)	同居を始めたとき	年 月 (結婚式をあげたとき、または、同居を始めたときのうち早いほうを書いてください)			
(8)	子が生まれたときの世帯のおもな仕事と	☐ 1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯 ☐ 2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 ☐ 3. 企業・個人商店等(官公庁は除く)の常用勤務者世帯で勤め先の従業者数が1人から99人までの世帯(日々または1年未満の契約者は5) ☐ 4. 3にあてはまらない常用勤務者世帯及び会社団体の役員の世帯(日々または1年未満の契約の雇 ☐ 5. 1から4にあてはまらない世帯 ☐ 6. 仕事をしていない世帯(国勢調査の年…) (国勢調査の年…) 父の職業			
(9)	父母の職業	父の職業		母の職業	
その他	日本国籍を留保する ☐ 署名 (※押印は任意) 印 【提出書類】 ・出生届 2通 ・出生証明書 2通 (原本1通、写し1通) ・出生証明書の和訳文 2通				
届出人	☐ 1. 父 ☐ 2. 法定代理人 () ☐ 3. 同居者 ☐ 4. 医師 ☐ 5. 助産師 ☐ 6. その他の立会者 ☐ 7. 公設所の長 住所 所定の「カンボジア住所の日本式表記」に倣って記入してください。 本籍 戸籍どおり省略することなく「番地（番）」まで記入してください 署名 (※押印は任意) 印 年 月 日生				
事件簿番号					

(届出人の連絡先及び電話番号)

日本国内の市町村役場等から確認のために連絡を取ることがあります。連絡がつかやすい電話番号を記入してください。

出生届

令和 6 年 4 月 2 4 日 届出

在カンボジア日本国 大使 殿
総領事

受理	令和	年	月	日
第				号

公館印

書類調査	戸籍記載	記載調査	調査票	附票	住民票	通知
------	------	------	-----	----	-----	----

(1)	子 の 氏 名	(よみかた) がいお じろう 氏 名 外務 次郎	父母との 続き柄 ☒ 嫡 出 子 (☒ 男) ☐ 嫡出でない子 (☐ 女)
(2)	生まれたとき	令和 6 年 4 月 2 0 日	☐ 午前 ☒ 午後 0 時 5 9 分
(3)	生まれたところ	カンボジア王国 プノンペン都 チャムカモン区 トレン/サック町 プレアノロドム大通り 194 番地	
(4)	住 所	カンボジア王国 プノンペン都 チャムカモン区 トレン/サック町 1 通り 1 番地	
(5)	父 母 の 氏 名 生 年 月 日 (子が生まれたとき の 年 齢)	父 外務 太郎 昭和 63 年 7 月 15 日 (満 35 歳)	母 外務 花子 平成 10 年 8 月 6 日 (満 25 歳)
(6)	本 籍 及 び 国 籍	東京都 千代田区 霞が関 二丁目 2 番地 筆頭者の氏名 外務 太郎 父の国籍 日本 母の国籍 日本	
(7)	同居を始めたとき	令和元 年 1 月 (結婚式をあげたとき、または、同居を始めたときのうち早いほうを書いてください)	
(8)	子が生まれたときの世帯のおもな仕事と	☐ 1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯 ☐ 2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 ☒ 3. 企業・個人商店等(官公庁は除く)の常用勤務者世帯で勤め先の従業者数が1人から99人までの世帯(日々または1年未満の契約者は5) ☐ 4. 3にあてはまらない常用勤務者世帯及び会社団体の役員の世帯(日々または1年未満の契約の雇 ☐ 5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯 ☐ 6. 仕事をしている者のいない世帯	
(9)	父 母 の 職 業	(国勢調査の年… 年…の4月1日から翌年3月31日までに子が生まれたときだけ書いてください) 父の職業 母の職業	
その他	日本国籍を留保する 署名 (※押印は任意) 印		
届出人	☒ 1. 父 母 ☐ 2. 法定代理人() ☐ 3. 同居者 ☐ 4. 医師 ☐ 5. 助産師 ☐ 6. その他の立会者 ☐ 7. 公設所の長 住所 カンボジア王国 プノンペン都 チャムカモン区 トレン/サック町 1 通り 1 番地 本 籍 東京都 千代田区 霞が関 二丁目 2 番地 筆頭者の氏名 外務 太郎 署名 外務 太郎 印 昭和 63 年 7 月 15 日生 (※押印は任意)		
事件簿番号			

(届出人の連絡先及び電話番号 +81-(0)3-3580-3311、consular.jpn@pp.mofa.go.jp)

父母が婚姻関係にあり

共に日本人の場合

黒いボールペンを使用し、全て日本語で記入してください。